




ぱんだぐみだより

令和7年2月28日 

大寒が過ぎたとはいえ、まだまだ厳しい寒さが続きそうです。ぽかぽか陽気の春が待ち遠しいですね。子どもたちは、肌を刺すような風にも負けず、頬を赤らめ白い息を吐きながら、元気に園庭を走りまわっています。子どもたちの成長を見守りながら、残りの1か月楽しく過ごしていきたいと思います。



雪遊び

ついに子どもたちの願いが叶い、園庭に雪が積もりました。「園庭でゆきあそびしよう」と声をかけると「いく～」と嬉しそうに返事をし、上着を着る子どもたち。雪だるまや雪合戦をして大盛り上がり。

必死に遊んでいるときは気が付かないけれど、ふとした瞬間に手が冷たくなっていることに気づき、「つめたい」と言う子が、たくさんいました。「冷たくなったら、ポケットで温めてから、遊んでいいよ」と声をかけると、すぐにポケットに手を入れて温めていました。冬の空から降ってきた真っ白なプレゼントに、みんなの心がときめいた瞬間となりました。



豆まき

鬼の面や、新聞紙で作った豆も出来上がり、2月3日の鬼退治を心待ちにしていた子どもたち。鬼の面を付けた先生に向かって本気で「おには～そと」と言いながら、投げていました。鬼が金棒を振り上げると、少しびっくりしていましたが、近くの豆を拾い集めて投げ、無事に鬼退治が出来ました。

そのあと、鬼の的あてもして、楽しく節分の行事を感じる事が出来ました。来年はどんな鬼がくるのかな？



今月の歌

- ・ありがとうの花
 - ・はるがきた
 - ・うれしいひなまつり
- などを歌いたいと思います。

《ひなまつり》

3月3日は桃の節句「ひな祭り」です。女の子がいるご家庭ではおひなさまを飾り、お祝いを予定している方も多いのではないのでしょうか？

ひな祭りの日、どんなメニューを考えていますか？ちらしずしや太巻き、はまぐりのお吸い物、菜の花

のお浸しなど、どれも日本ならではの行事食ですね。

ご家庭の行事食も、ぜひ教えてくださいね。

今月の絵本

「ふしぎなナイフ」福音館出版社刊

見開きに描かれたナイフが、言葉の通りに変化していきます。

「まがる」から始まり、「ねじれる」「おれる」と続き、最後は「ふくらんで」割れて、おしまい。言葉は少ないですが、絵の迫力は満点です。

進級におけて

もうすぐ進級する子どもたち。生活習慣がどれだけ出来るようになったのか、確認していきたいと思います。おうちでも今一度、確認して頂けたらと思います。

《食事マナー》

お箸を使う子も増えてきました。正しい姿勢や食器の扱い方等にも気を付けて、食事をしています。おうちでも少しずつできるように、見守ってあげてください。

《身だしなみ》

持ち物の準備を自分でしたり、カバンや水筒などの荷物は自分で持って、登園できるように心がけましょう。

※持ち物の名前が消えていないか、靴のサイズは合っているか等、新学期が始まる前に確認をお願いします。